

# 平成28年7月 GSS活動日誌

## ■7月2日(土) 八海山

天候:曇り時々晴れ

登山者数:70人

この日は一日中曇り空で、時々晴れ間もありましたが、女人堂(6合目付近)まではガスもあり景色も良くありませんでした。



↑エゾアジサイ(蝦夷紫陽花)  
:ユキノシタ科  
色のバリエーションが楽しめます。



←ヒメシャガ  
(姫射干)  
:アヤメ科



女人堂にて八海山信仰登山の方々が御祈禱を行っており、時々法螺貝の音が鳴り響いていました。

どんよりとした無風の中で、汗の出る登山でした。

# ■7月16日(土) 苗場山

天候:曇り

登山者数:150人

3連休初日、前日までの雨は何とか止みましたが、登山道は泥だらけでした。それでも家族連れや友人グループが大変多く、山小屋も宿泊客で賑わっていました(和田小屋は外装リニューアル中でした)。



↑ 登山者に「山の日」を普及するしおりを配布しました。



← ゴゼンタチバナ (御前橋)  
:ミズキ科



↑ 雷清水は雨の影響もあり、水が豊富に出ていました。



↑ ニッコウキスゲ (日光黄菅):ユリ科

中ノ芝辺りはニッコウキスゲが満開で、最高の休み処になっていました。

下りは上りよりさらに多くの登山客に出会い、駐車場もいっぱいでした。

サンカヨウ →  
(山荷葉)  
:メギ科



# ■7月23日(土) 三国山

天候:曇り 登山者数:53人

出発時は肌寒く、霧も発生していました。天気予報が晴れだったためか客足はますますでした。

登山道や木の階段が濡れていたため、注意しながら登下山しました。

ツリガネニンジン →  
(釣鐘人参)  
:キキョウ科



← ハコネギク  
(箱根菊)  
:キク科

オニアザミ →  
(鬼薊)  
:キク科



ニッコウキスゲ、ツリガネニンジン、ハコネギク、オニアザミ、クガイソウ、ホツツジなど色々な花が咲き乱れていました。



← クガイソウ(九蓋草)  
:ゴマノハグサ科

ホツツジ(穂躑躅) →  
:ツツジ科



**八海山**は、新潟県南魚沼市に位置する、「日本二百名山」に数えられる山です。頂上部分は地蔵岳、大日岳などいくつかの峰(ハッ峰)が連なっており、入道岳の山頂が最高地点にあたります。

古くから山岳信仰の対象として有名で、4合目まではロープウェーで手軽に登ることができますが、その先は狭い道や陰しい岩場が多く、ある程度の経験と十分な準備が必要とされています。

### 登山ルート

※ロープウェーを利用する例です。

ロープウェー  
山麓駅



1合目: **八海神社**

山開きの時期には火渡りの神事が行われます。



← スキー場のオフシーズンに営業しています。

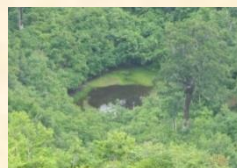
4合目  
ロープウェー  
山頂駅



← 標高は1165mです。展望デッキや展望台も設置されています。



↑ **遙拝場**



← **漕池**

モリアオガエルの生息地となっています。

6合目  
女人堂



← 八海山が女人禁制の時代、女性はここから頂上を遙拝したそうです。写真左端の石碑は八海山大神を祀ったものです。

8合目  
薬師岳



**越後駒ヶ岳**  
**中ノ岳**

薬師岳から見える山々。八海山と並んで越後三山(魚沼三山)と呼ばれています。

9合目  
千本檜小屋  
(山小屋)



← 奥の地藏岳は大河ドラマ『天地人』のオープニングでも登場しました。

鎖を頼りに登る →  
陰しい道です。

